

2013年7月作成

JCCLS CRM-001c リパーゼ (Lipase) 参考値

リパーゼ (Lipase : LIP) 活性の参考値は臨床的有用性を考慮して、暫定的に市販キット (DGGR 基質法) によって設定した。(文献参照)

DGGR : 1,2 -o-Dilauryl-rac-glycero-3-glutaric acid -(6-methylresorufin) ester

【LIP 参考値】

本ロット (JCCLS CRM-001c) の参考値は下記の通りである。

項目名	参考値 (U/L)	拡張不確かさ (U/L)*	測定温度 (°C)
LIP	134	± 5	37°C

* 不確かさの成分は、均質性と実験誤差成分、校正に用いた標準物質の不確かさ、および安定性を含む総合的な拡張不確かさ(包含係数 $k = 2$)として示した。

【文献】

- 1) 松井静代、渡辺伸一郎、小山祐康、横田さゆり、菊野 晃、北田増和；新しいリパーゼ測定試薬「リキテック リパーゼ カラー」による血清リパーゼ測定の基礎的・臨床的検討。医学と薬学 1999 ; 41 : 489-496
- 2) Mauro Panteghini, et al, Measurement of pancreatic lipase activity in serum by a kinetic colorimetric assay using a new chromogenic substrate. Ann Clin Biochem 2001 ; 38 : 365-370
- 3) JCCLS 認証委員会標準物質小委員会 WG : 酵素標準物質 (ERM) Lot 004 の設定概要。日本臨床検査標準協議会誌 2004 ; 19 : 1-52
- 4) 白井秀明、桑 克彦、渡辺伸一郎；リパーゼ測定の評価。日本臨床検査自動化学会誌 2002 ; 27 : 115-119

【発行】 JCCLS 特定非営利活動法人 日本臨床検査標準協議会
〒101-0042 東京都千代田区神田東松下町48 ヤマダビル2階